

共同研究「東アジアのストリートの現在」第6回研究会

『ストリートと善意』

日時:11月7日(土) 13:00-17:00

場所:TKP大阪梅田ビジネスセンター
カンファレンス 10B室

1990年代より増加してきた野宿者と、彼/彼女らを取り巻くさまざまな立場からの支援者・支援団体と民・官による方策。それらに対する野宿者からのリアクションなどに焦点をあて、ストリートにおける協同の可能性と困難について検討する。

報告者:

◆堤圭史郎 (大阪市立大学都市研究プラザGC0E特別研究員・
同都市文化研究センター研究員)

『「善意」に支えられた「ホームレス支援」の現在
—地方中核都市Y市の事例より』 (仮)

◆鍋谷美子 (神戸YWCA夜回り準備会)

『路上とジェンダー 誰にも解放された路上?』 (仮)

◆川元みゆき (関西学院大学大学院修士課程)

『地方都市A市における「支援」活動 「善意」と「運動」のはざままで』 (仮)

コメンテーター:

◇仁平典宏 (法政大学専任講師)

問い合わせ: 関西学院大学社会学研究科GP事務室

gp-office@kwansei.ac.jp